

# 令和3年度 事業計画書

自 令和3年4月 1 日

至 令和4年3月31日

公益財団法人戸田市国際交流協会

## 令和3年度 事業計画

前年度である令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、当協会事業の多くが内容の変更や規模縮小を余儀なくされました。

令和3年度については、ワクチン接種により新型コロナウイルスの収束が期待される所ではありますが、事業の通常開催に向けては当分の間、非常に厳しい状況であることが予想されます。

つきましては、代替的な方法により事業実施の効果が見込めるものにあつては、オンラインによるWeb会議ツール（ZoomやSkypeなど）を活用し、事業を実施して参ります。

なお、令和2年度においてオンラインを用いた事業としては、中国・開封市との青少年交流（Skype）、中国語講座（Zoom）、多文化交流ひろば「音楽で国際交流をしよう」（協会ホームページにて録画公開）などを実施した次第です。

市内在住外国人の人数については、近年増加の一途であったが、令和2年3月1日現在の7,732人を最多として以降は、東日本大震災以降はじめて減少傾向に転じ、令和2年の最少数は11月1日現在の7,370人になっており、外国人にとって、新型コロナウイルスの影響は非常に大きいものだということが推察されます。

（※令和3年3月1日現在は、外国人 7,532人、市民全体 140,920人、外国人割合 5.3%）

このように、外国人を取り巻く環境及び当協会の事業実施に当たり、厳しい状況下にあるが、「戸田市多文化共生推進計画」及び令和3年度からはじまる「戸田市第5次総合振興計画」に基づき、国際交流の促進及び市内在住外国人への支援に向けて、多種多様な事業展開を図りながら、着実に実施してまいります。

また、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会（以下「オリパラ」という。）の開催が予定されていますので、オリパラに係る資料の翻訳やオーストラリア代表カヌーチーム事前キャンプに係る交流イベント等に際してのニーズに対して、協会登録の通訳ボランティアを派遣するなど、積極的に協力・支援してまいります。なお、新型コロナウイルス感染症の影響に注視しながら、柔軟かつ適切に対応していきます。

### 1. 国際交流推進事業

#### （1）国際交流サロン 【市民交流委員会】

在住外国人とボランティアが伝統文化や料理等を通して相互理解を深め、日本及び外国の文化・習慣等を学んで交流する場を提供する。

#### （2）国際交流茶会

茶会の場を通して、外国人と市民の交流及び相互理解の促進を目的に交歓会を実施する。

#### （3）外国人による日本語スピーチコンテスト 【総務委員会】

戸田市及び近隣市に在住、在勤、在学する外国人に日本や戸田市で生活して感じたことや母国との比較などをスピーチする場としてコンテストを開催し、在住外国人の意見を聞き、また、その内容を広く市民に聞いていただき、もって国際理解を深める事業として実施する。

#### （4）地域ふれあい交流プラザ

外国人と交流することにより、異文化・多文化の相互理解を促進し、地域の国際化を推進する。

## 2. 国際協力推進事業

### (1) 日本語教室 【国際理解委員会】

戸田市に在住、在勤、在学する外国人を対象とし、日本語ボランティアにより日常生活に必要な日本語学習の支援をする。

### (2) 日本語ボランティア養成講座 【国際理解委員会】

日本語ボランティアを養成することにより、日本語教室の充実・強化を図り、もって地域の国際交流の一層の進展を目的として実施する。

### (3) 外国語講座 【国際理解委員会】

国際交流を進める手段としての外国語を学んでいただくことを目的に開催する。

### (4) ホームステイ及び通訳・翻訳ボランティアの登録・紹介 【国際ボランティア委員会】

ホームステイ受入家庭、通訳・翻訳ボランティアのボランティア登録制度により、市や県などの公的機関等からの依頼に応じてボランティアを派遣する。

### (5) 国際ボランティア研修会 【国際ボランティア委員会】

ボランティア登録者（ホームステイ・多文化共生ボランティア等）及び委員会メンバー対象に外国人に対してボランティアをするに当たっての研修（「おもてなしの英語」の講座や親子で英会話など）を実施する。

### (6) 多文化交流ひろば 【国際ボランティア委員会】

在住外国人と市民の交流及び相互理解を目的として、「音楽交流」及び「戸田くらしお悩み相談」を交流・機会の場として実施する。

### (7) 国際交流推進活動員の派遣

市内の小・中学校等へ外国の文化や料理等を紹介することができる外国人を派遣し、国際理解教育の支援及び国際交流活動の推進を図る。

### (8) 外国人防災訓練 【総務委員会】

災害に対するの考え方や知識を持ち、防災意識を高め、有事の際にはお互いに助け合える地域づくりを推進するため、外国人を対象とした防災訓練を実施する。

### (9) 外国人困りごと・生活相談窓口

市内在住外国人を対象に、日常生活で困っていることなどを母語で相談できる相談窓口を開設する。

### (10) 外国人住民のための法律相談

外国人からの法的な知識が必要な相談に対応するため、埼玉弁護士会（外国人 인권 センター運営委員会）に協力いただき、実施する。

## 3. 国際交流及び国際協力に関する普及啓発事業

### (1) 国際理解のためのワールドクッキング 【国際理解委員会】

外国人講師の指導の下、外国の料理を作ることにより、食文化を通しての国際理解を深める。

**(2) 国際理解講座 【国際理解委員会】**

外国人講師による外国の文化・習慣等の紹介を行う講座を開催する。

**(3) 中国語講座（初級）～中国語を学び、中国文化にふれよう～**

中国の人達とのコミュニケーションを取る一助として、初心者のための中国語の教室を開講する。中国・開封市出身の事務局職員が講師となり、中国語を学ぶと共に、中国の歴史・文化・生活習慣等（友好都市の河南省開封市）についても紹介する。

**(4) 会報紙の発行、ホームページの公開及び協会公式Facebookページによる情報提供 【広報情報委員会】**

会報TiFAの発行、協会ホームページ及び協会公式Facebookページにより、協会の事業案内、活動報告及び地域の国際交流に関する情報の提供を行い、もって国際交流・国際協力への理解を深め、市民の国際交流活動への参加の促進を図る。

**(5) 広報情報委員会講演会 【広報情報委員会】 <新規事業>**

講師に外国人を迎え、講演会を実施する。

**(6) 外国人との市内公共施設の取材 【広報情報委員会】 <新規事業>**

外国人と共に市内公共施設を訪問し、外国人の視点から公共施設への感想・意見をいただく「外国人市内公共施設訪問」記事を作成し、会報TiFAや協会公式Facebookページなどに掲載する。

**(7) 市関係団体のイベントへの参加**

戸田ふるさと祭り等の市関係団体のイベントへ参加し、広く市民に対し協会活動の紹介を行う。

また、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の実施の際には、戸田市でのオーストラリア代表カヌーチームのオリンピックの事前トレーニングキャンプに係る交流イベント等を積極的に協力・支援する。

#### **4. 海外都市交流事業**

**(1) オンライン交流事業**

**①オーストラリア・リバプール市とのオンラインによる中学生交流**

オンライン（ZOOMやSkypeなど）を活用し、戸田市の中学生とリバプール市の中学生が互いの文化・習慣などを紹介し合うなどの交流を実施する。

**②中国・開封市とのオンラインによる青少年交流**

オンライン（ZOOMやSkypeなど）を活用し、戸田市の青少年（中学生及び高校生）と開封市の青少年が互いの文化・習慣などを紹介し合うなどの交流を実施する。